

令和4年度から新たに実施する電波資源拡大のための研究開発 採択結果

研究開発課題	技術課題		研究機関（下線は代表研究機関）
空間伝送型ワイヤレス電力伝送の干渉抑制・高度化技術に関する研究開発	ア	新たな高周波数帯を活用した電力伝送効率化技術 ※2件の提案を採択し、統合	<u>電気興業株式会社</u> 株式会社国際電気通信基礎技術研究所 国立研究開発法人情報通信研究機構 国立大学法人東海国立大学機構名古屋大学 学校法人金沢工業大学 国立大学法人名古屋工業大学
	イ	空間環境に応じた多数デバイス給電制御技術	<u>株式会社国際電気通信基礎技術研究所</u> 国立大学法人東北大学 学校法人日本工業大学 国立研究開発法人情報通信研究機構
	ウ	共存性評価技術	<u>大成建設株式会社</u> 学校法人青山学院大学 三菱電機株式会社 株式会社 UL Japan
周波数資源の有効活用に向けた高精度時刻同期基盤の研究開発	ア	原子時計主要構成部品の小型化の研究開発	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> 東洋紡株式会社 国立大学法人京都大学 サンテック株式会社 国立大学法人東京大学 国立大学法人東京工業大学
	イ	原子時計評価システムの研究開発	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> ネオアーク株式会社 東京都公立大学法人東京都立大学
	ウ	小型原子時計を搭載した有無線時刻・周波数同期技術の研究開発	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> 国立大学法人東京工業大学 国立大学法人群馬大学 セイコーソリューションズ株式会社 株式会社レイドリクス
	エ	多点測位システムの研究開発	<u>国立研究開発法人情報通信研究機構</u> FCNT 株式会社 株式会社コア

※3件の研究開発課題のうち、「テラヘルツ波による超大容量無線 LAN 伝送技術の研究開発」については、競合関係が成立しなかったため、再公募を実施している。